

探究活動におけるルーブリック

		STEP1 伸びしろだらけ！	STEP2 いいぞいいぞ！その調子！	STEP3 成長しました！自分の変化を楽しんで！
自分を大切に する	自分を肯定的に捉えること (A1)	自分が何に興味を持っているか、好きなことや嫌いなことは何か、などを言葉で表現できる。	興味や好き嫌いだけでなく、自分自身の長所と短所を言葉で表現することができる。	短所を裏返して良さの一部として認めたり、長所を強みにするような言葉で表現できる。
	自己調整 (A2)	感情的にならずにその場において、人の話を聞くことができる。	自分のおかれている状況や精神的な状態を感情的にならずに人に伝えることができる。	おかれている状況を改善したり感情を整えたりするために、自分に何が必要かを考えて人に助けを求めたり行動に移すことができる。
	自分の幸せに向かうこと (A3)	何をしている時が幸せか、自分が大事にしたいことは何か、言葉で表現できる。	自分の幸せを考えて将来どのような暮らし方や生き方がしたいのか、言葉で表現できる。	自分の思い描く暮らし方や生き方に向けて今必要なことが何かを考え、行動に移すことができる。
他者とつながる	自分の考えを伝えること (B1)	物事に対する自分の思いや考えを言葉にすることができる。	自分の思いや考えを人に伝えるために、内容を整えて構成を考えながらまとめることができる。	伝えたい内容を整理し、相手の立場を配慮しながら適切な表現を用いて話ができる。
	相手の話を受け止めること (B2)	相手に対して話を聞く姿勢（身体を向ける、目を見る等）がある。	共感できることには言葉や相づちで同意し、異なる意見には自分の考えと照らし合わせながらメモをとるなどして冷静に聞くことができる。	異なる意見に対して質問をしたり、わからないことを調べたりするなどして、今までとは異なる視点について自分の言葉でまとめることができる。
	他者と協働すること (B3)	立場が異なる他者と言葉を交わしたり場を共有することができる。	話し合いに参加し、状況をよくするために必要なことを考え、自分の意見を言うことができる。	自分の意見を伝えるだけでなく、自分にできることを考え、他者と協力して活動できる。
地域・社会に関わる	社会的課題に関する知識・理解 (C1)	地域や社会について書かれたことや聞いたことをもとに、文章にまとめるなどして状況を整理できる。	地域や社会について書かれたことや聞いたことを整理し、そこから課題を見つけたり、更に詳しく知りたと思う事柄を捉えることができる。	自分が見つけた課題や探究したい事柄を自分ごととして捉え、情報を集めたり整理しながら、自分のやり方でまとめることができる。
	見通しを立てて行動すること (C2)	今何をするための時間なのかを理解し、活動に取り組むことができる。	活動ごとに自分の取り組みを整理して記録し、次回やることを想定して計画を立てることができる。	最終的なゴールを意識して全体の時間数などを考慮し、次回以降の活動について中長期的な計画を立てることができる。
	挑戦し振り返ること (C3)	今まで取り組んでいなかったことや、これからやってみたいことなどを具体的に挙げて、実施計画を立てることができる。	挑戦したいことの実施計画に沿って、実際に行動に移すことができる。	行動後に自分で感じたことや考えたことなどを客観的に捉えて記録するなどし、必要に応じて次の挑戦のための計画を立てることができる。